動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合
〒280 千葉市要町2番8号（動力車会館）
電話（鉄電）千葉 2935～2936番
（公）千葉（22）3207番

90.11.17 3304
No.

11.3団結祭典に結実した力こそ

すべての反動を「トータルリコール」する原動力

一一、三第一二回団結祭典は、千葉公園グランドにおいて開催され、新サークル協体制が自らの手で地道に築きあげてきた努力の結実―その運動の前途が大きく拓けていることを示すがごとく、好天の下、組合員・家族・OB三六〇名が参加し、競技に快い汗を流し、相互に親睦を交わすなど、順風満帆の船出を感じさせるものであった。

「踊るポンポコリン」が流れる中、さまざまな競技が開始され、中野委員長が挨拶の中で「童心に帰り、今日一日楽しもう」と発言した通り、熱のこもった歓声・応援が続くかってないほどの盛り上がりようとなった。

又、恒例となった感のある、趣向を凝らした模擬店が立ち並び、飛ぶような盛況を呈していた。

そして動労千葉との固いきづなを示す、反対同盟からの野菜が賞品として出され、景品として出され、労農連帯の旗の強さをも示し抜いたのである。

日常的には、JR当局―JR総連一体となった動労千葉根絶攻撃との対決、「九一・三ダイ改」を焦点とした合理化攻撃粉砕へ向けた取り組み、今秋闘争―自衛隊海外派兵（国連平和協力法をテコとした）、新天皇即位の礼・大嘗祭を頂点とする天皇制イデオロギーと軍事大国化攻撃との対決と勝利へ向け、情勢を一気に転換させる力＝トータルリコールさせうる質量をもつもの、その展望をさえ切り拓いた感のある団結祭典であった。

勝利に向かって！

全力決起を！

この子らの走る未来を切り拓け！

THIS IS 団結祭典！

新小岩栄光のV4達成！

団結祭典成績

優勝	新小岩支部
2位	銚子支部
3位	千葉転支部